

< 2014 年度法学会記事 >

○講演会等

- ・「消費者 ADR の現状と課題」

講師 日野勝吾

(淑徳大学コミュニティ政策学部助教、
前国民生活センター紛争解決委員会事務局職員)

日時 2014 年 11 月 5 日 (水) 16:30 ～ 18:00

場所 愛知大学名古屋校舎講義棟 1003 教室

- ・「ヒト胚の身分—ヒトはいつから人になるのか？」

講師 盛永審一郎 (富山大学名誉教授、福井大学客員教授)

日時 2014 年 11 月 8 日 (土) 15:00 ～ 16:30

場所 愛知大学名古屋校舎講義棟 1002 教室

○法学会賞・努力賞 (優秀な内容の卒業論文に対して授与 卒業式にて表彰)

- ・法学会賞 5 名

西園 絢「使用者の配転命令権の限界—ワーク・ライフ・バランスの
観点からの配転法理の再検討—」(指導教員: 金井幸子)

山本駿介「差押えと相殺—最大判昭和 45 年 6 月 24 日の再検討—」(指
導教員: 石口 修)

井口友貴「消費者契約法 9 条 1 号にいう「平均的な損害」の意義～履
行利益算定の是非について～」(指導教員: 上杉めぐみ)

高瀬裕介「違憲審査制と最高裁裁判官の任命権」(指導教員: 長峯信彦)
森 優香子「生命保険契約における約款外事情の考慮」

(指導教員: 広瀬裕樹)

・努力賞 5名

森部雄大「企業損害（間接損害）

—最判昭和43年11月15日を中心として—」（指導教員：石口 修）

平野湖納美「生殖補助医療における親子関係の形成～AIDにより生

まれた子の父子関係に着目して～」（指導教員：小林真紀）

吉田顕仁「立退料の法的性質をめぐる近時の傾向」

（指導教員：上杉めぐみ）

新井公章「独禁法違反行為に基づく民法709条訴訟の損害論—鶴岡灯

油訴訟を中心に—」（指導教員：石口 修）

岩月康基「公務員の私生活上の非違行為と懲戒処分—民間企業の労働

者の懲戒処分と比較して—」（指導教員：金井幸子）